

富士見の景観

先祖の願いと村人の努力で発展した



浅間神社

戦時中、食糧増産で田を作るため、池の改修増設が行われた。その折、水を落とすと池や汐でドブガイ、オオタニシ、マシジミを拾うことが出来た。また、冬が近づくと池には沢山のカモがやってきて泳いでいる。自然豊かな土地である。先祖の願いのように村人が努力して、村が発展してきた。

【選定・評価 加々見一郎氏】

(たけみなかたのみこと)は、軍事の神様だが、農耕や水、風を治める神様でもある。浅間神社の木花開耶姫(このはなさくやひめ)は桜の花のように美しく心の強い神様で瓊瓈杵尊(ににぎのみこと)の妃である。二つの神社を祀った村人の気持ち、願いが強く感じ取れる。

諏訪神社を祀った林の南端に疱瘡(ほうそう・天然痘)の神様を祀つた社があり、道沿いには道祖神や馬頭観音が祀られている。村に恐ろしい疱瘡や災いが入つてくるのを防いでいる。

大平の氏神様、諏訪神社の鳥居の傍らに「おおひら大平新田開発三百記念」の碑がある。四代将軍家綱の時代、慶安五年(1652年)頃に村が出来た。神社の参道にはコナラやヒノキの巨木が並んでいる。氏神様の隣には蚕玉さま、神社から少し離れて三井まきの祝神、五味まきの祝神、浅間神社が祀られている。諏訪神社の建御名方命(たけみなかたのみこと)は、軍事の神様だが、農耕や水、風を治める神様でもある。浅間神社の木花開耶姫(このはなさくやひめ)は桜の花のように美しく心の強い神様で瓊瓈杵尊(ににぎのみこと)の妃である。二つの神社を祀つた村人の気持ち、願いが強く感じ取れる。

広 告

「広報ふじみ」、町ホームページの「町民のページ」で有料広告を募集しています。詳しくは、<http://www.town.fujimi.lg.jp/index3.html> の「新着情報の一覧を見る」広告媒体 単位等 広告料
をご覧下さい。

広報ふじみ	下1段(縦50ミリメートル、横175ミリメートル)	1回 5,000円
町のホームページ(町民のページ)	トップページ(縦60ピクセル、横150ピクセル)	月額 5,000円

- ◆町の人口と世帯数 平成27年12月1日現在(前月比)
住民基本台帳人口 男性／7,326人(-21) 女性／7,678人(-8) 合計／15,004人(-29) 世帯／5,857世帯(-13)
- ◆発行日 平成28年1月1日
- ◆編集・発行 富士見町役場 総務課 TEL399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10777 TEL0266-62-2250(代) FAX0266-62-4481
- ◆ホームページ <http://www.town.fujimi.lg.jp> Eメール fujimi@town.fujimi.lg.jp ◆印刷 (有)富士見印刷